

やつしろ

SPECIAL
ISSUE

NEW LIFE, HAPPY LIFE.

八代市
移住定住促進
ガイドブック

まいにち、
ちようどいいまち
やつしろ。



数字で見る八代市
八代の暮らし支援ガイド

[移住者インタビュー]
八代に心うばわれて

移住までの7つのSTEP

2025

Yatsushiro City

MAP

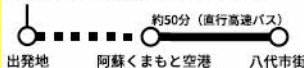


ACCESS

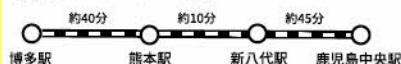


飛行機でお越しの場合

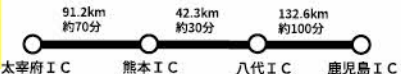
東京(羽田)空港から阿蘇くまもと空港 約1時間50分
名古屋(中部国際)空港から阿蘇くまもと空港 約1時間25分
大阪(伊丹)空港から阿蘇くまもと空港 約1時間15分



新幹線でお越しの場合



高速道路でお越しの場合



九州のおへそ
熊本県のほぼ真ん中に位置し、
九州山地や八代海、
球磨川に育まれた自然豊かな環境と、
歴史、文化が息づく魅力的なまちです。
交通アクセスも抜群によく、
新幹線や高速道路もあり、
福岡市まで新幹線で約50分、
熊本市まで新幹線で約10分と
非常に便利な地域です。
また、子育て・仕事・住まい等
移住定住の支援制度も充実しています。

移住に関するご相談はこちらまで

八代市総務企画部地域政策課
〒866-8601 熊本県八代市松江城町 1-25
TEL0965-33-4168/FAX0965-33-5125
chiiki@city.yatsushiro.lg.jp

移住に関する情報を発信中!

八代市移住定住サイト
やつしろ LIFE



アクセスばつぐん、八代市。

NEW LIFE, HAPPY LIFE. in YATSUSHIRO CITY

八代市は、日本三急流の一つ「球磨川」の河口に開けた田園工業都市です。中心部には学校や保育所などの公共施設、大型ショッピングセンターなどの商業施設やコンビニエンスストア、救急病院や診療所なども多くあり、生活環境が整っています。九州自動車道や南九州西回り自動車道、九州新幹線や在来線などが通っており、交通の利便性も高いまちです。



観光

**観光資源に恵まれた
見どころ満載の街！**

開湯 600 年の歴史を誇る名湯「日奈久温泉」。江戸時代から約 390 年続く、ユネスコ無形文化遺産にも登録された「八代妙見祭」や、西日本で唯一開催される「やつしろ全国花火競技大会」。世界最大級のクルーズ船が接岸できる「くまモンポート八代」など、見どころ満載です。



特産品

**豊かな自然に育まれた
八代の恵みが勢ぞろい**

広大な平野では「い草」「トマト」「晩白柚」が生産されており、それぞれが日本一の生産数を誇ります。特に量に使われる国産い草の 95%以上が八代産であり、まさに日本一の量の街といえます。水産業では、八代海を中心に、エビや貝類、海苔などの養殖も営まれています。



自然

**海に、山に、川に囲まれて
自然を大満喫！**

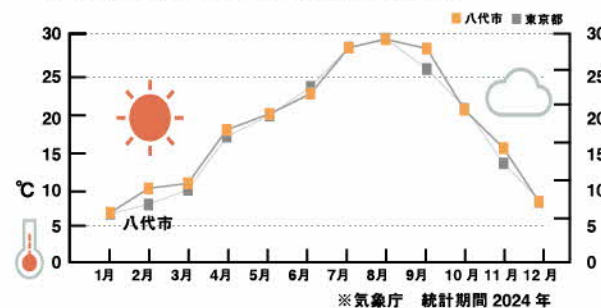
東に九州山地、西に八代海、平野には球磨川をはじめとする清流が流れ、豊かな水源と風光明媚な景色に恵まれています。東部の五家荘では、新緑・溪流遊び・紅葉・雪景色と、春夏秋冬、四季折々の日本の原風景を楽しめます。

ABOUT 数字で見る八代市

都市部と比較してみよう！

八代市の平均気温

平均気温は東京都とあまり差はなく年間を通して温暖な八代市。夏の暑さは厳しいが夜間は涼しく過ごしやすい日も。



月にどれくらいのお金が必要？

家賃相場民間賃貸物件

3LDK	約55,000円～
2LDK	約50,000円～
1LDK	約45,000円～
1K	約40,000円～

※民間の不動産会社 4 社の掲載情報から平均して参照しています ※2025 年 9 月現在

住まい探しのサポートも充実！詳しくは裏面へ▶▶▶

八代市の人口

約 **12** 万人
[2025 年 9 月 1 日現在]



保育所・認定こども園の数

56 施設
[2025 年 9 月 1 日現在]



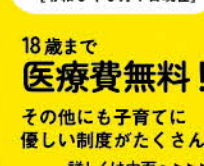
待機児童数

0 人
[2025 年 9 月 1 日現在]



病院・一般診療所

81 か所
[令和 6 年 6 月 1 日現在]



子育てに優しいまち



18 歳まで
医療費無料！
その他にも子育てに
優しい制度がたくさん！
詳しくは中面へ▶▶▶

たくさんの遊び場



市内には 65 箇所以上の公園や広場があり、休日には多くの家族連れでにぎわいます！遊具が多い公園や小川が流れる公園など様々なので大人も子どもも楽しめること間違いなし！

移動も便利



新幹線や高速道路、空港直行バスもあり、どこにいくにもスムーズに移動可能！

循環バス・乗合タクシー運賃は **200** 円均一！

八代市のことがすごい！

移住後も安心!

八代の暮らし支援ガイド



八代市では、子育て・仕事・住まい・暮らしの環境まで、移住後の生活をしっかりサポートする制度がそろっています。初めての移住でも安心して新しい暮らしを始められるよう、多彩な支援をご紹介します。

新しいチャレンジにちようどいっ!

安心して子育てができるまち

初めての子育てでも安心できる制度



出産祝い金



次世代を担う子どもの誕生を祝福するとともに、子どもの健やかな成長に役立てていただけるよう、「出産祝い金」を支給しています。

第一子 3万円
第二子 5万円
第三子以降 10万円

詳しくはこちら

こども医療費助成



0歳から18歳(高校3年生)までの医療費の自己負担額を全額助成します。こどもの疾病の早期治療を促進し、こどもの健全な育成を図るとともに保護者の経済的負担を軽減することを目的としています。

0~18歳
(高校3年生相当)
自己負担なし/所得制限なし

詳しくはこちら

保育料完全無償化



「子育て世代に選ばれるまちやつしろ」を目指す取り組みとして、子育て世代の経済的負担の軽減と子育てと仕事の両立を支援するため、すべての子どもの保育料を無償としています。

詳しくはこちら

地域で子育て世帯をサポートする場所

こどもプラザ/子育て支援センター

乳幼児を持つ子育て中の親子が気軽に利用でき、親子で遊んだり、親子同士の交流、子育て講座などの開催や子育ての悩みなどの相談受け付けを行っています。

- こどもプラザ(わくわく・すくすく)
- 子育て支援センター(市内6ヶ所)

利用料 無料

詳しくはこちら

放課後児童クラブ

保護者が仕事等で昼間家庭にいない小学生を対象として、平日の放課後や土曜日、長期休暇期間等に、専任の指導員のもとで、遊びと生活の場を提供し、保護者の仕事と子育ての両立を支援することを目的としています。

利用料 月約5千円~
料金はクラブごとに設定

詳しくはこちら

八代市ファミリー・サポート・センター

市内で子育ての援助を受けたい人で行いたい人が会員となり、互いに助け合う仕組みです。保育園の送迎を頼みたい、残業のときの放課後児童クラブ等のお迎えやその後の預かりを頼みたいなど、そんな時に援助を受けることができます。

利用料 1時間600円
(土日祝700円)

詳しくはこちら

移住後の仕事をサポート

新規就農者 育成総合対策

次世代を担う農業者となることを志向する49歳以下の者に対し、就農準備段階や経営開始時の早期の経営確立を支援する資金を交付します。



詳しくはこちら

就農準備資金
年間150万円
※最長2年間

経営開始資金
年間150万円
※最長3年間

ハローワーク八代

職業紹介や就職支援のサービスのほか、雇用保険に関する各種の手当や助成金の支給、公共職業訓練の斡旋、職業安定関係の業務なども実施しています。お仕事探しに困ったら、まずはご相談ください。



ハローワーク八代
0965-31-8609

詳しくはこちら

若者サポートステーションやつしろ

15歳~49歳までのお仕事をされていない方・就学中にない方たちに、「働く」準備から「社会に出たあと」までの過程を全面的に応援・サポートします。働くことに悩みや不安がある方とじっくり向き合い、個別相談や心理面談、各種プログラムを通して、スキルや自信を深めることで、進路決定ができるように支援します。※週の労働時間が20時間未満(アルバイト・パート等)の方もご利用いただけます。

詳しくはこちら



住まい探しをサポート

空き家バンクを活用しよう!

空き家バンク 活用促進事業補助金

空き家バンク成約物件に対して、利活用の際に必要な「家財道具等の不要物の撤去」及び「補修や改修工事」の費用の一部を補助。また、市外からの移住者には、引越し費用の一部を補助します。



不要物の撤去
補助率1/2
補助金 5万円
上限 5万円

改修工事など
補助率1/2
補助金 40万円
上限 40万円

引越し費用
補助率1/2
補助金 5万円
上限 5万円

詳しくはこちら

住居取得に対する補助金もあり!

八代市移住・定住 促進補助金

県外から本市へ移住された子育て世代を中心とした若者世代の方(配偶者のいずれかが20歳以上39歳以下の方)を応援するため、住宅取得または賃借に伴う費用の一部を補助します。



取得の場合
最大 50万円

賃借の場合
最大 30万円

詳しくはこちら

親子で公園へ出かけませんか?

子どもも大人も、公園は自由に過ごせて、思いっきり羽を伸ばせる憩いの場所です。八代にはなんと、100か所も公園があります!お気に入りの公園を見つけてみてください!

人気の公園
10箇所をご紹介します!

都市公園
情報はこちら



結婚・出産前の方から成人になるまでのお役立ち子育て情報を紹介する八代市提供のサイトです。ぜひご活用ください。

子育て世代必見の情報が満載!



八代に心うばわれて



- 01** 2025年5月、全日本6人制バレーボールクラブカップ県大会で初優勝し全国大会への出場権を獲得した『熊本Virex』のメンバー。
- 02** 『熊本Virex』早野 GM とパートナー企業様のもとへご挨拶へ。経営者の皆さまのお話は学びが深く、自分自身の考え方や価値観にも少しずつ変化が生まれていくのを感じます。

誰も知らない
土地だからこそ、
甘えることなく、
逃げずに挑戦できる。

移住者DATA

ナガシマフミヤ
〔お名前〕 長嶋 郁弥さん (20代)
〔職業〕 『一般社団法人
熊本スポーツクラブ』営業/
『熊本Virex』キャプテン
〔移住スタート〕 2025年1月～
〔出身地〕 長崎県杵岐市
〔移住先〕 八代市
〔趣味〕 筋トレ・散歩



スーパー勤務から再びコートへ、Vリーガーを目指し“覚悟”の移住

八代での暮らしを覗き見！ 一日のスケジュール

- 07:30 起床**
のんびりと音楽を聴きながら、近所を15分ほど散歩します。バレー漬けの日々ですが、リラックスタイムは大切にしています。
- 09:00 出勤**
営業や事務作業(メール返信・SNS発信)、パートナー企業様の訪問などで地域をまわる日々。八代のみなさんからの応援を少しずつ実感しています。
- 17:30 退勤→練習準備**
夕飯を済ませて、『熊本Virex』の練習へGO！
- 19:00 チーム練習スタート**
週3回の本格練習。キャプテンとして、声かけや雰囲気づくりも大切な役割です。
- 22:00 練習終了→帰宅**
練習試合の動画を見直して、次の戦略やメンバーへの声掛けを考えます。
- 24:00 就寝**



しばらくは杵岐市と八代市を行き来しながら活動していましたが、2025年1月に八代市へ完全移住。現在は、チームの母体となる熊本スポーツクラブの社員として地

杵岐出身のキャプテン
八代で描くバレー人生
中学からバレーボールを始めた長崎県杵岐市出身の長嶋さん。高校卒業後は福岡県内のスーパーで勤務していましたが、帰郷後に参加した社会人チームでのプレーをきっかけに、バレーへの情熱が再び高まったといいます。知人の紹介で2024年、Vリーグフロンティア参入を目指す八代市のバレーボールチーム『熊本Virex』にトライアウトに挑戦し、見事合格。前向きな人柄と熱意が評価され、キャプテンに就任しました。

目標は、2026年10月のVリーグ参入。八代をV代へ、を言葉に、地域に愛される強いチームを目指し奮闘しています。

「誰も知らない土地だからこそ、甘えることなく、逃げずに挑戦できる」。熊本の強豪校出身のメンバーがそう言う中、そんな覚悟を胸に新しい環境へと飛び込んだ長嶋さん。理想とするのは、言葉より行動で仲間を導く。背中中で引く張る、キャプテン。積極的なチームメイトに声をかけ雰囲気盛り上げながら、自身も全力で練習に取り組みむ姿が印象的でした。



「I♥やっちょろ!」長嶋さんの、八代市のいいところ

1. 自然がすぐそばにある! 立神峡や東片自然公園など、散歩したくなる風景がたくさん。
2. 利便性が良い! 渋滞がなく毎日快適で、新幹線やICも近く、帰省やちょっとした遠出も楽です。
3. スポーツを通して仲間作りができる! 『熊本Virex』の活動を応援してくださる方も多く、温かい声をかけていただきます。

What brings you Yatsushiro?

移住するまでの主な流れを確認しておきましょう!

やっしろ移住までの7ステップ



STEP 01 移住の目的を確認する

移住はあなたの今後の暮らしを変える大きな決断です。「なぜ移住したいのか?」をきちんと整理し、移住の目的をはっきりさせましょう。



STEP 02 パートナーや家族の気持ちを確認する

パートナーや家族は移住に対してどう考えているのか?じっくり話し合いをすることで、お互いの理想の暮らしを具体的にイメージしてみましょう。



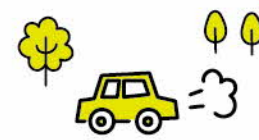
STEP 03 移住の条件をリストアップする

移住後にどのような生活がしたいのかを考えながら、移住先の条件をリストアップしてみましょう。



STEP 04 住みたい地域の情報を集める

インターネットで調べたり、移住相談窓口で相談したりして情報を集めましょう。移住フェアやセミナーに参加して、移住の体験談を聞くこともオススメです。



STEP 05 現地を訪れて暮らしを体験する

気になる地域が見つかったら、実際に現地を訪れ、その地域での暮らしを体験してみましょう。何度か足を運び、地域の空気感を肌で感じておくことで具体的に暮らしをイメージでき、移住後も安心です。



STEP 06 住まい・仕事を探す

生活するためには、住まいや仕事大切です。どのような家に住みたいか、どのような仕事・働き方をしたいか、移住の目的や条件を振り返りながら探してみましょう。

STEP 07 準備ができたなら八代市へ移住する!

地域で気持ちよく、また災害時に備えて安心して暮らすためには、地域にあったご近所づきあいも大切です。地域のイベントなどにもぜひ参加してみてくださいね。



思い立ったらまず相談!

八代市総務企画部地域政策課 TEL0965-33-4168/FAX0965-33-5125
ちいき@city.yatsushiro.lg.jp
〒866-8601 熊本県八代市松江城町 1-25

八代市
移住相談
窓口▶▶

